



歴史ロマン古道ニュース

【発行】歴史古街道団

ホームページ <http://rekishikokaidodan.a.la9.jp/>

《第2部》写真 NEWS版

○日時:2009年12月12日(土)

13:00~17:00

○会場:京王プラザホテル多摩

○参加者:68名

地域の歴史とロマンに満ちた まちづくり目指して…

2009年(平成21年)12月12日(土)午後1時から、京王プラザホテル多摩(東京都多摩市)で歴史古街道団設立5周年記念祝賀会を開催しました。第一部は宮田太郎団長の経過報告に続き、今野耕作顧問の講演「万葉・感動の飛鳥古道」、はるばる九州から上京された大田幸博・熊本県立装飾古墳館館長による「九州の古代山城・鞠智城」の記念講演会。第二部は祝賀パーティとして参加者の挨拶や功労者への記念品贈呈と懇親会で終了。産声を上げてから5年間の苦楽を振り返り、更なる前進を誓いました。



5周年記念祝賀会会場の
京王プラザホテル多摩

創立5周年記念祝賀会



創立5周年記念講演会場(京王プラザホテル多摩)



宮田太郎団長



歴史古街道団創立5周年記念
○「古都・感動の飛鳥古道」 今野耕作
○「九州の古代山城・鞠智城」 大田幸博



大田幸博館長



今野耕作顧問



創立5周年記念祝賀会場風景



祝賀会終了後会場にて記念撮影



藤田顧問・今野顧問に記念品贈呈



会場受付(宮田・斎地・八木原/団員)

「万葉防人の道ウォーキング2009」風景



大谷戸公園で古代衣装の出演者が勢ぞろい



今野先生の万葉歌の朗詠に合わせて万葉人も、参加者も…
「赤駒を…」



ラッキー賞のくじを引く
子供役の、ひなたちゃん



防人を先頭に大谷戸公園を出発



当選者に景品贈呈



みんなで「多摩よこやまの道」を歩け、歩け



「防人見返りの峠」へ向かう…別れは近い

藪をかき分け、推定古代
中世東海道跡（並列古道
跡）を探索する参加者

2009年

2009年11月1日
「第5回防人まつり」

さきもりまつり2009 関戸（多摩市）から 万葉防人（さきもり） 2009年11月1日（日）晴

歴史古街道団主催の“さきもりまつり”は5回目を迎え、2009年11月1日（日）、天気にも恵まれた暖かい秋の日に開催されました。今回は、ウォーキングの終着点を町田市の小野路別所まで延ばしたため、出発地は聖蹟桜ヶ丘駅近くの九頭龍公園からとなりました。大谷戸公園でのイベント、「さきもり見返りの峠」での防人と家族の別れのシーンの再現を楽しんだ後、「よこやまの道」脇の藪の中に今も残る並列する大規模な古道跡を見るなど歴史古道を満喫しました。

当日のウォーキングの参加者は156人、団員でない方が約100人で地域のお祭りとして定着してきました。尚、開催にあたっては、多摩市教育委員会、町田市教育委員会の後援、「多摩らいふ俱楽部」、「NPOみどりのゆび」の協力、（財）東京都市町村自治調査会多摩交流センターの助成を受けています。

☆防人の旅をしのぶ歴史古道ウォーキング

九頭龍公園での出発式のあと、グループに分かれ、武藏国の防人が遙か九州に赴くために歩いたであろう道を、団員の説明を聞きながら散策。大坂、連光寺・春日神社、高西寺を通り、古代東海道であった打越山遺跡では、団長による遺跡発掘時の状況の説明を受けて、まつりのメイン会場となった大谷戸公園まで歩き、昼食・休憩となりました。

☆大谷戸公園でのイベント

昼食後、古代衣装に身を包んだ防人とその家族、大伴家持や護衛の武人、女官が登場して千数百年前の様子に感動。今野先生による防人万葉歌の朗詠で、よりいっそう当時の雰囲気に浸りました。会場には禪寺丸柿や団員手作りの布製小物などと共に歴史古街道団の過去のウォーキング資料なども並べられ参加者の皆さんに引き取られていました。



第1回から連続出団演員の
田口



大学4年間、出演してくれた窓末ちゃん、栗川君、笠本君、有難う！

FM多摩の取材を受ける
防人と妻

多摩交流センター助成事業

小野路別所（町田市）までの道ウォーキング

多摩全域のお祭りに！

☆防人見返りの峠での別れのシーン再現と今も残る古道見学

午後は、大谷戸公園に登場した防人たちと一緒に「見返りの峠」まで秋の日を浴びて歩き、防人と家族との別れを再現。さらに「よこやまの道」のかたわらの藪の中に今も残る「並列する大古道跡」を見て、参加者も感激しました。そこから更に「よこやまの道」を歩き、団長が名づけた古道五差路を経て町田市の小野路別所へ到着。無事にウォーキングを終了しました。

多摩全域の歴史イベントに定着

連続5年目を迎えた「さきもりまつり」は、多摩地域全体の歴史ウォーキングとして定着してきました。

今回実施した「万葉防人の道ウォーキング2009」の参加者は当日の好天にも恵まれ156人で昨年より17人増。性別は男女ともに78人と同数で、一般参加者97人(62%)・団員59人(38%)と一般市民の参加率が高く、第1回「防人まつり」創設以来、多摩都民の広域的イベントに成長しているのが解ります。

地域別では多摩地市民が101人(65%)、東京23区内10人(6%)、他県民32人、住所不明13人。

特に隣接の神奈川県民が28人(18%)と多いのは多摩丘陵を舞台にしているからでしょう。

参加者住所別ではコース出発地点だった多摩市が37人(24%)、次いで府中市19人(12%)、八王子市15人(10%)、町田市10人(7%)、小平市5人(3%)の順、他は2~3人づつ広く多摩全域に分布しています。

※この事業は(財)東京市町村自治調査会多摩交流センターの助成を受けています。(府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階 ☎042-335-0100 fax042-335-0127)

「防人まつり」5年間のあゆみ

2005年

「防人見返りの峠」標柱を
自力建立する
(多摩よこやまの道)



2005年11月23日

「第1回防人まつり」
突然現れ、参加者に取り囲まれた防人



第1回目は防人と妻の2人だけ貸衣装での出演でした
(2005年11月23日)

2007年



2007年10月6日バルテノン多摩20周年記念市民参加企画事業
「防人パレード」に出演(防人・妻・子供・防人部領使の衣装を追加)

2008年



2008年11月23日「第4回防人まつり」
武藏国衙跡(府中市)での出立式

2006年

2006年11月23日
「第2回防人まつり」



団員による手作り衣装で
登場！大伴家持、女官、
防人、防人の妻、子供
など出演者を増員
(2006年11月23日)



歴史古街道団創立5周年記念写真展を開催

●2010年1月21日(木)～26日(火) ●京王聖蹟桜ヶ丘SC・5階連絡ブリッジギャラリー

歴史古街道団創立5周年記念事業の一つとして、1月21日(木)～1月26日(火)まで京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター5階連絡ブリッジギャラリーで「写真展」を開催した。創立以来、5年間の研究・活動実績発表や宮田団長が長年取り組んでいる古道発掘などのパネルを展示した。

展示内容は、「華厳院脇の古道」の保存活動の報告、厚木市「愛名高松山古墳」の測量調査報告、「富士塚」の成立に関する研究や古道の保存活動、「鎌倉街道早ノ道」や「野津田・上ノ原の鎌倉街道」の発掘調査報告をパネル展示。今回3回目となる「さきもりまつり写真展」も同時開催され、一般から募集した多数の写真の中から実行委員の審査による

受賞作展示や、「防人まつり」の第1回から第5回までの記録写真、防人関連の九州古代山城「鞠智城」のパネルも展示し、アートマンとショッピングセンターの連絡通路を通る家族連れなどの注目を集めた。特に、「多摩丘陵のおもな古道マップ」の前には人だかりが出来る程に关心が高く、持って歩ける地図が欲しいという多くの声に、地元の古道地図が渴望されていると思われた。また、掘り起こした古道のピットに関する質問を一番多く受け、地方史や古代史に興味を持つ人も多かった。

(写真展実行委員長:中丸三次)



京王SCの買物客で賑わうギャラリー



華厳院坂のパネルの説明をする中丸団員



「野津田・上ノ原遺跡」と「高松山古墳」のパネル展示



一番人気の多摩丘陵の古道マップ



コンテスト応募作品展示

さきもりまつり2009 写真コンテスト入賞作品

写真コンテストに多くの作品
を応募頂きまして有難うござ
いました。

1位 三好康子さん
「よこやまの道行き」▶



九州の古代山城「鞠智城」の
写真パネル展示



2位 平二郎さん 「別れ」



3位 金子朋子さん 「森の中」



3位 秋田慎子さん「いざ出発！」